

土地の所在

高松市川部町字中田井1583-1、1642-10
及び地先農道・水路

土地利用計画図

埋蔵文化財包蔵地外

開発許可
年月日

第 令和 年 月 日
号 日

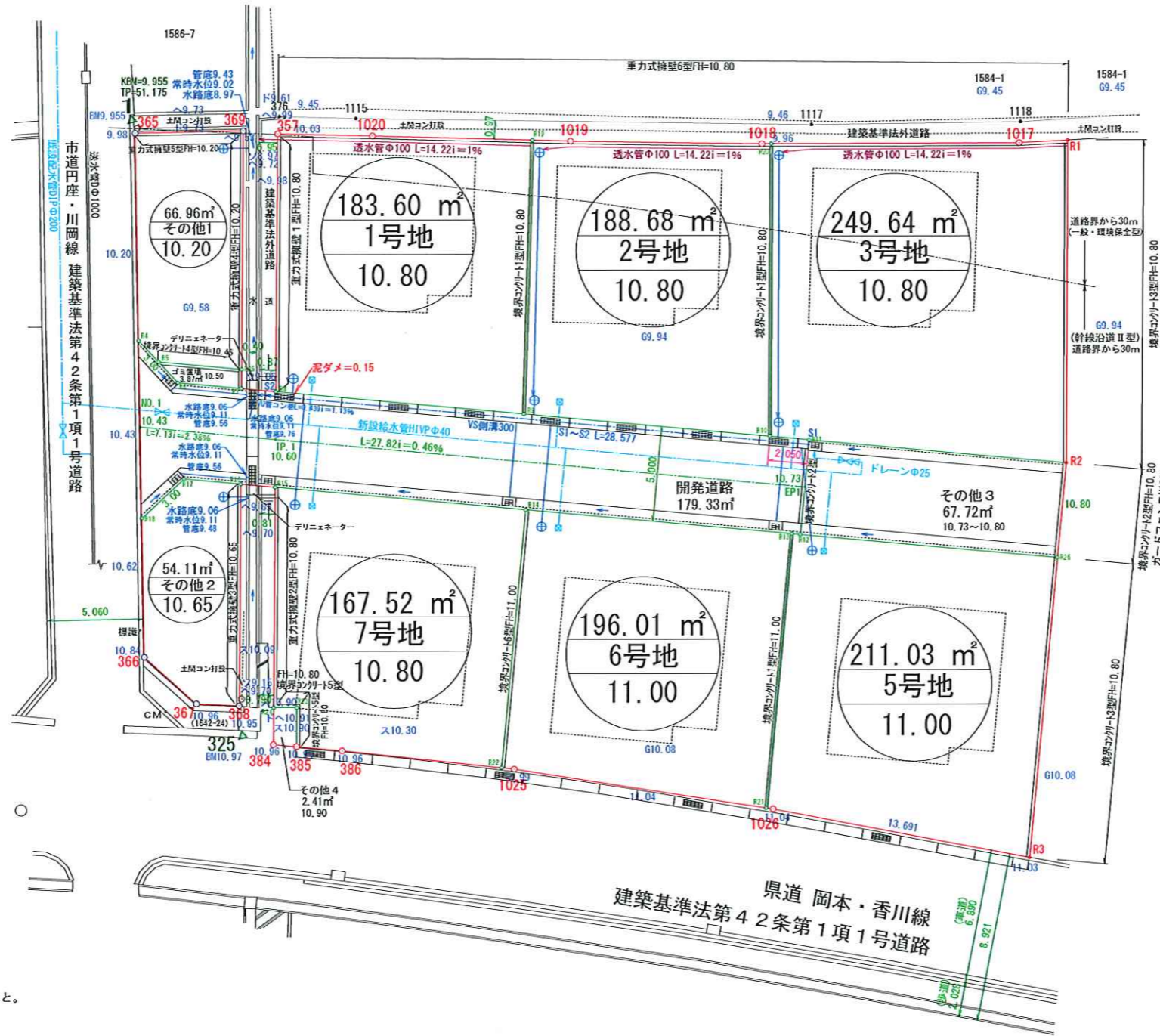
申請者

アイラックホーム株式会社
代表取締役 増元 浩二

作成者
住所・氏名

高松市円座町1580番地10
土地家屋調査士
二級建築士 岡野上 竜二
宅地建物取引士

凡 例	
	面積
	区画番号
	計画高
	流水方向
	土盛り0.6m以下、 コンクリート保護
	集水樹から VUφ150 1%以上
	L型側溝
	最終樹φ350から VUφ150 i=1%以上
	土盛り0.6m以下、 コンクリート保護
	給水管HVP20 量水器
	水道管仕切弁 φ40
	VS側溝300×600・900
	グレーチング300 1-25
	VS側溝400×1400(積新用)
	グレーチング400T-25



注) マンホールとVU管の接続はマンホール可とう継手を使用すること。
 本管への接続は支管接合とする。
 管内排水の土盛りは20cm以上とする。
 管交差部分は10cm以上のクリアランスを確保すること。
 開発協議は最終樹から一次放流先までである。
 街路樹の放流管は樹の角を穴あけしないこと、管を曲げないこと。
 予定建物の用途は(一戸建て住宅)とする。
 開発区域において構築物が無い所には境界線等の開発標識にて区域界の表示とする。
 区域内からの汚水は合併処理浄化槽から宅内最終樹を経由し一次放流先へ放流する。
 本管上での取付間隔は1m以上確保すること。
 図面内の高さの表記は任意高さとし、KBMで標高(T.P.表示)換算している。
 電柱を開発道路内に設置しない。
 注) 開発許可により完了公告した公共施設を完了公告日から高松市が一体開発と
 判断する見なし年数内においては利用しない。

縮 尺

S=1:300

土地の所在

高松市川部町字中田井1582-1、1583-7

土地利用計画図

埋蔵文化財包蔵地外

開発許可
年月日

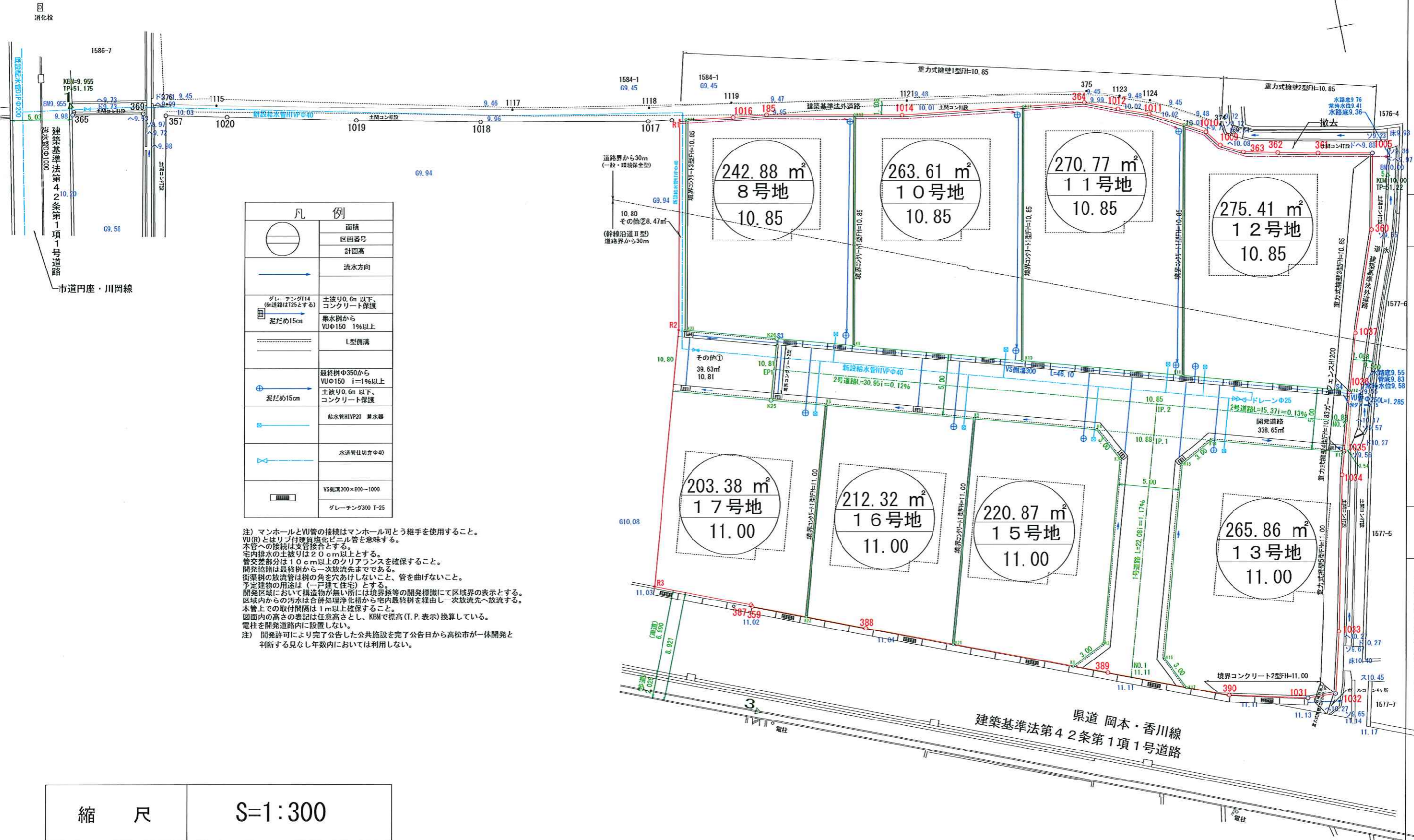
第 令和 年 月 日
号 日

申請者

株式会社ロータリーハウス・ルート
代表取締役 増元 竜彦

作成者
住所・氏名

高松市円座町1580番地10
土地家屋調査士
二級建築士
岡野上 竜二



縮尺

S=1:300